

●露國

○參事官逝去 在本邦露國大使館參事官、シエキン、六月八日逝去セシ旨同大使館ヨリ同九日附ヲ以テ通知アリタリ

●瑞典國

○書記官事務取扱者任命 在本邦瑞典國公使館一等書記官、ヴィクストラン、ト臨時代理公使タルノ間、オムスク同國臨時領事、ドクトル、ルートゲル、エッセン同公使館一等書記官ノ事務ヲ取扱フ旨同臨時代理公使ヨリ五月二十八日附ヲ以テ通知アリタリ

○大連駐在名譽領事假承認 瑞典國政府ハ大連ニ關東州ヲ管轄スル名譽領事館ヲ新設シ英國商人「フレデリック、ラーキンス」ヲ同地駐在瑞典國名譽領事ニ任命セラレタル旨同國臨時代理公使ヨリ五月二十八日附ヲ以テ通知アリタルニ付其職務執行方外務大臣ニ於テ假ニ承認セリ

○在橫濱副領事館臨時館務處辨者 在本邦瑞典國公使館臨時一等書記官「ドクトル、ルートゲル、エッセン」一時在橫濱同國副領事館ノ館務ヲ處辨スヘキ旨同國臨時代理公使ヨリ六月七日附ヲ以テ通知アリタリ

○外交官補著任 「フェリックス、ベルグルンド」在本邦瑞典國公使館附外交官

補トシテ六月八日著任就職セシ旨同國臨時代理公使ヨリ同日附ヲ以テ通知アリタリ

●チエックスロヴァツク國

○陸軍武官陞進 在本邦「チエックスロヴァツク」國公使館附陸軍武官陸軍大尉「ペー、ルザナカ」陸軍少佐ニ陞進ノ旨同公使館ヨリ六月七日附ヲ以テ通知アリタリ

○公使歸任 曩ニ浦潮斯德ニ出張中ナリシ本邦駐劄「チエックスロヴァツク」國特命全權公使「チャーレス、ベルグラ」歸任復職セシ旨同公使ヨリ六月十二日附ヲ以テ通知アリタリ

○職務進退

●賜暇歸朝ノ件許可ス (三月六日)

外務省警部 久保田十太郎

●任領事
●敘高等官六等

副領事從七位勳六等 石田虎松

●賜一級俸
●ニコライウスケ在勤ヲ命ス (以上三月十三日)

領事 石田虎松

大使館參事官 永井松三

(各通)

大使館一等書記官 吉田伊三郎
大使館二等書記官 齋藤 博
大使館三等書記官 坪上貞二
大使館三等書記官 朝岡 健
大使館三等書記官 田村幸策
外交官補 坂根準三
外交官補 岡本季正
外交官補 山形 清
陸軍少將 伊丹松雄
陸軍歩兵少佐 佐野光信
海軍少佐 黒川 魁
陸軍歩兵大尉 今村 均
海軍少佐 阿武 清
農商務技師 平野久保
外務書記生 柚木彦五郎
外務書記生 田島 利

(各通)

●平和條約實施委員附ヲ命ス (四月一日)

(各通)

●ニコライウスクへ出張ヲ命ス (四月十三日)

(各通)

●平和條約實施委員被仰付 (四月十四日內閣)
●平和條約實施委員被仰付 (四月二十日同)
●歸朝ヲ命ス (四月二十二日)
大使館二等書記官 花岡止郎
外務屬 立石尙純
外務書記生 上村哲男
陸軍歩兵大尉 酒井鎬次
陸軍砲兵大尉 岡田 實
陸軍工兵大尉 井上乙彦
領事 山口爲太郎

東京府士族

正五位勳四等 松田道一

●右博士會ニ於テ學位ヲ授クヘキ學力アリト認メタリ仍テ明治三十一年勅令第三百四十四號學位令第二條ニ依リ茲ニ法學博士ノ學位ヲ授ク (四月二十七日文部省)

●平和條約實施委員被免 (四月二十九日內閣)

正七位 未弘嚴太郎

●平和條約實施委員被免 (四月三十日同)

陸軍騎兵大尉 岡 檣之助

- 愛知、京都、大阪、兵庫ノ二府二縣へ出張ヲ命ス (五月十二日) 領事 清水八百一
- 平和條約實施委員被免 (五月二十五日) 外交官補 守島伍郎
- 倫敦及巴里へ出張ノ件許可ス (五月二十九日) 特命全權公使 落合謙太郎
- 赴任ノ途次巴里へ立寄ヲ命ス (五月三十日) 外交官補 小川昇
- 平和條約實施委員被仰付 (五月三十一日內閣) 副領事 弓削哲三
- 臨時平和條約事務局事務ヲ囑託ス (月手當金百五十圓支給) 高柳錠太郎
- 赴任ノ途次紐育及倫敦ニ立寄ヲ命ス (以上六月一日) 領事 今井忠直
- 羅馬尼國皇太子カロール親王殿下來航ニ付接伴員被仰付 (六月二日宮內省) 公使館一等書記官 松原一雄
- 京都、大阪、兵庫、愛知及和歌山ノ二府三縣へ出張ヲ命ス 外務書記生 大岩峯吉
- 依願免本官 (以上六月二日) 休職外務書記生 齋藤靜
- 平和條約實施委員被免 (六月三日內閣) 陸軍歩兵少佐 武田額三
- 臨時調査部兼勤ヲ命ス 外務屬 大木昇
- 臨時調査部物品取扱主任ヲ命ス 外務屬 大木昇
- 依願雇ヲ免ス (以上六月三日)

(各通)

- 北部沿海州派遣隊司令部附ヲ命ス (以上六月三日陸軍省) 大使館一等書記官 花岡止郎
- 任外務事務官 領事 清水八百一
- 任高等官七等 外務屬 立石尙純
- 賜八級俸 副司稅官從七位 諏訪務
- 臨時平和條約事務局勤務ヲ命ス 外務事務官 諏訪務
- 佛國駐劄被仰付 特命全權大使子爵 石井菊次郎
- 長春外四箇所ニ出張ノ件許可ス 領事官補 荒川充雄
- 任外務省警部補 (月俸二十二圓給與) 外務省巡查勳八等 熊本佐六
- 在上海總領事館警察署勤務ヲ命ス (以上六月四日) 外務省警部補 熊本佐六
- 臨時平和條約事務局兼勤ヲ命ス 外務書記官 澤田節藏
- 出納官吏ヲ命ス 大使館二等書記官 堀田正昭
- 御用有之歸朝ヲ命ス (以上六月五日) 總領事 赤塚正助

●雇ヲ命ス
月俸二十八圓給與

竹内堙二

●大臣官房會計課勤務ヲ命ス (以上六月六日)

雇竹内堙二

●任外務屬
給十級俸

根本福太郎

●大臣官房會計課勤務ヲ命ス

外務屬根本福太郎

●囑託ヲ解ク (以上六月七日)

囑託太田三孝

中央氣象臺技師理學博士 藤原咲平

●臨時平和條約事務局ノ事務ヲ囑託ス

●外務省事務ヲ囑託ス

陸軍歩兵中尉 石橋健

●對奧講和條約整理ニ關スル事務ニ從事スルコトヲ命ス (以上六月九日)

●平和條約實施委員被仰付 (六月十日内閣)

●平和條約實施委員附ヲ命ス

●敍從六位 (以上六月十日)

●平和條約實施委員被仰付

●依願免本官

海軍造兵少佐 堀將之
海軍技手 山本松藏
正七位勳六等 河西信
海軍少佐 小林宗之助
領事 河西信

●任公使館一等書記官兼領事
敍高等官四等

外務省事務官正六位勳五等有田八郎

●暹羅國在勤ヲ命ス

公使館一等書記官 有田八郎

●暹羅國在勤ヲ命ス

領事 有田八郎

(各通)

外務通譯生 榎村武雄
外務通譯生 丸川順助

●黑河へ出張ヲ命ス

●賜暇歸朝ノ件許可ス

公使館一等書記官兼領事 高橋清一

●給六級俸

外務省警部 小松寛美

●依願免本官 (以上六月十一日)

外務省警部 小松寛美

●雇ヲ命ス
月俸十八圓給與

木島浩

●大臣官房文書課勤務ヲ命ス

雇木島浩

(各通)

特命全權大使 幣原喜重郎
遞信監察官 影山銑三郎

●國際通信會議豫備會議委員被仰付

遞信技師 兒島牛五郎

(各通)

遞信事務官 牛澤爲五郎

● 國際通信會議豫備會議委員隨員被仰付
遞信技師 中上 豐吉
● 廣西及海南島へ出張ノ件許可ス
總領事 太田 喜平
● 歸朝ヲ命ス (以上六月十二日)
外務省警部 羽 生 央
● 文官高等懲戒豫備委員被仰付
外務次官 埴 原 正 直
● 平和條約實施委員被免
外交官補 市 毛 孝 三
● 馬耳塞在勤ヲ命ス
外務書記生 清 野 元 吉
● 陞敘高等官三等
內務書記官正六位 池 田 秀 雄
● 歸朝ヲ命ス (以上六月十四日)
外務書記生 清 水 亨
● 歸朝ヲ命ス
特命全權公使 日 置 賢 益
● 九江在勤ヲ命ス (以上六月十五日)
外務書記生 土 橋 賢
● 兼任外務書記官
特許局事務官兼特許局審理官正六位 中 松 眞 卿
● 敘高等官四等
外務書記官 中 松 眞 卿
● 條約局勤務ヲ命ス
特命全權公使 安達 峯一 郎
● 海牙へ小川官補ヲ隨伴ノ件許可ス (以上六月十六日)
外務屬 多 紀 宗 德
● 依願免本官

● 臨時平和條約事務局乙部物品取扱主任ヲ免ス
外務屬 林 國 雄
● 臨時平和條約事務局乙部物品取扱主任ヲ命ス
外務屬 宮 崎 公 明
● 支那へ出張ヲ命ス (以上六月十七日)
外務屬 柳 父 悅 三
● 任外務屬
給十級俸
月 川 左 門
● 臨時平和條約事務局第一部勤務ヲ命ス
外務屬 月 川 左 門
● 任外務屬
給十級俸
岩 切 明 石
● 大臣官房人事課勤務ヲ命ス
外務屬 岩 切 明 石
● 瑞典國駐劄被免
外務屬 岩 切 明 石
● 瑞威國駐劄被免
特命全權公使 內 田 定 植
● 丁抹國駐劄被免
● 臨時外務省事務官被仰付
總領事 松 村 貞 雄
● 國勢院事務官被仰付
國勢院事務官 松 村 貞 雄
● 第一部勤務ヲ命ス
外務省警部 田 中 伸 之 助
● 在重慶領事館警察署長ヲ命ス (以上六月十八日)
外務書記官兼外務事務官從四位勳五等子爵 武者 小 路 公 共
● 任公使館一等書記官
敘高等官三等

● 白耳義國在勤ヲ命ス 公使館一等書記官子爵 武者小路公共
● 政務局第二課長兼第三課長ヲ命ス 外務書記官 青木 新
● 瑞典國在勤ヲ命ス 外交官補 黒澤 二郎
● 陸軍高等官三等 領事從五位勳三等 野村 基信
● 任外交官補 領事官補從七位 若杉 要
● 任外交官補 外交官補從七位 若杉 要
● 賜二級俸 外交官補 若杉 要
● 佛國在勤ヲ命ス 外交官補 張間 利春
● 佛國在勤ヲ命ス 領事官補從七位 深田 榮次郎
● 任外交官補 外交官補 深田 榮次郎
● 任外交官補 外交官補 深田 榮次郎
● 賜三級俸 支那在勤ヲ命ス 外交官補 山崎 誠一郎
● 支那在勤ヲ命ス 副領事 堀口 九萬一
● 歸朝ヲ命ス 特命全權公使 堀口 九萬一
● 書記生一名隨伴「ミナス州」へ出張ノ件許可ス (以上六月十九日)
● 富山縣收用審査會委員ヲ免ス (六月十九日內務省) 外務事務官 諏訪 務
● ニュライウスクへ出張ヲ命ス (六月二十日) 領事 清水 八百一
● 敘正七位 從七位 永田 安吉

(各通)

● 敘從七位

(各通)

● 名譽領事ヲ命ス
● 伯林駐在ヲ命ス
● ミュンヘン駐在ヲ命ス
● ケルン駐在ヲ命ス

(各通)

勳七等 宗村 丑生
勳七等 弓削 哲三
勳八等 岩崎 榮藏
勳八等 川西 豐藏
春 日 廓 明
荒 井 金 造
勳三等 アルベルト、シンナングル
勳五等 エドワルド、シュツセル
ハインリッヒ、マウス
名譽領事 アルベルト、シンナングル
名譽領事 エドワルド、シュツセル
名譽領事 ハインリッヒ、マウス
外務省條約局長法學博士 松田 道一
外務書記官 奥山 清治
公使館一等書記官子爵 武者小路 公共

●高等試験臨時委員被仰付 (以上六月二十一日)

外務書記官 杉村陽太郎
外務書記官 澤田節藏
外務省翻譯官 高橋一知

●オカナガン地方へ出張ノ件許可ス

外務書記生 山崎恆四郎

●スキーナ河方面へ出張ノ件許可ス

外務書記生 佐藤由己

●國際勞働理事會ニ於ケル帝國政府代表者被仰付

從三位勳二等 犬塚勝太郎

●手當トシテ年額七千圓支給 (以上六月二十二日)

國際勞働理事會ニ於ケル帝國政府代表者 犬塚勝太郎

●齊々ハ爾在勤ヲ命ス
茨城縣下へ出張ヲ命ス

領事 野村基信

(各通)

正五位勳三等 嘉山幹一

從六位 細野長良

從六位 霜山精一

●混合仲裁裁判所審判員顧問ヲ命ス (以上六月二十三日)

外務書記生 新井龍雄

(各通)

外務書記生 尾上弘信

●歸朝ヲ命ス

●京城へ出張ノ件許可ス

外務書記生 吉田壽三郎

●アラスカへ出張ノ件許可ス

外務書記生 内藤啓三

(各通)

從四位勳三等 山川端夫

從四位勳三等 西源四郎

●敍勳二等授瑞寶章

●敍勳三等授瑞寶章 (以上六月二十五日)

正五位勳四等 松村貞雄

裁判所書記 山根萬壽雄

●混合仲裁裁判所員附通譯ヲ命ス (六月二十五日司法省)

●南昌及吉安へ出張ノ件許可ス

領事 相原庫五郎

●任外務書記生
給十級俸

勝田直吉

●安東在勤ヲ命ス

外務書記生 勝田直吉

●歸朝ヲ命ス

外務省警部 江口善海

●任外務事務官 (兼農務省參事官如故)
敍高等官四等

工務局書記官兼農商務省參事官正六位 柴山雄三

●賜二級俸
臨時調查部勤務ヲ命ス

(各通)

●赴任ノ途次、リオデ、シヤネロニ立寄ヲ命ス

(各通)

●國際通信會議豫備會議委員被仰付

大使館一等書記官 佐分利貞男

陸軍工兵少佐 高木尙右

海軍大佐 上田良武

海軍中佐 山本五十六

海軍少佐 佐藤三郎

遞信局事務官 杉野耕三郎

遞信技師 鈴木壽傳次

遞信屬 近藤太郎

(各通)

●國際通信會議豫備會議委員隨員ヲ命ス

●國際通信會議豫備會議委員附ヲ命ス

●出納官吏ヲ命ス (以上六月二十八日)

大使館一等書記官 佐分利貞男

外務事務官兼農商務省參事官 柴山雄三

內務書記官 次田大三郎

內務事務官兼內務書記官 川西實三

工場監督官 吉阪俊藏

鑛業監督官兼工場監督官 北原安衛

高等海員審判所理事官兼
商船學校教授遞信書記官 安達房治郎

●國際勞働理事會ニ於ケル帝國政府代表者隨員ヲ命ス

●陸絛高等官五等 (以上六月二十九日內閣)

判事正七位 鶴峯四郎

●任外務通譯生
給九級俸

下村未郎

●齊々哈爾在勤ヲ命ス

外務通譯生 下村未郎

●六月二十九日休職滿期ト爲レリ (以上六月二十九日)

外務屬 財津哲雄

外務屬 尾崎將榮

外務書記生 古賀才太郎

●給一級俸

●給二級俸

外務書記生 柚木彦五郎

(各通)

●給三級俸

外務書記生 皆川太郎
外務屬 山賀康雄
外務書記生 市川信也
外務屬 岩上徳藏
外務屬 大橋又雄
外務書記生 田村眞吾
外務書記生 平田稔
外務書記生 田島昶
外務書記生 今井兼續
外務書記生 本田選
外務書記生 河野清
外務書記生 別府熊吉
外務書記生 川南省一
外務書記生 樽松宇平治
外務書記生 貴布根康吉
外務屬 櫻井宗吉

(各通)

●給四級俸

外務書記生 和田禎純
外務書記生 關善寶
外務書記生 中野高一
外務書記生 野田實之助
外務書記生 國原喜一郎
外務書記生 柴田市太郎
外務書記生 芝崎彌額爾
外務書記生 竹内駒治
外務書記生 寺岡信人
外務書記生 水谷禎次郎
外務書記生 富田安兵衛
外務書記生 乙津鋒次
外務屬 石澤春雄
外務書記生 川島直次郎
外務通譯生 遠山峻
外務書記生 市川保一

(各通)

外務書記生 川内清廉
外務屬 三浦武美
外務書記生 大谷彌七
外務書記生 横田傳四郎
外務屬 木内辰三郎
外務書記生 小野田元良
外務書記生 阿部又重郎
外務書記生 山下芳郎
外務書記生 浦川昌義
外務書記生 西山弘吉
外務書記生 小柳雪生
外務書記生 牛尾正雄
外務書記生 梅田忠太郎
外務書記生 古澤憲介
外務書記生 早尾季應
外務書記生 井上靜一
外務屬 高島唯之

●給五級俸

(各通)

外務屬 米川元之助
外務屬 倉澤常次郎
外務屬 迫尾彌七
外務屬 菅沼武夫
外務書記生 和田伸
外務書記生 伊東孝利
外務書記生 佐々木高義
外務書記生 大岩峯吉
外務書記生 清水亨
外務書記生 淀川正樹
外務書記生 小峰俊一
外務書記生 水田信利
外務書記生 木村誠
外務書記生 大野道造
外務書記生 岡本久吉
外務書記生 金子豐治

●給六級俸

外務書記生 海本徹雄
外務屬 田中末雄
外務屬 關口存男
外務屬 櫻井武一郎
外務書記生 田中作
外務書記生 高井末彦
外務屬 立石尙純
外務書記生 鈴木倉造
外務書記生 海野宙平
外務書記生 成瀬廉
外務書記生 石黒璋
外務省翻譯官補 岩川捷三郎
外務屬 兒島桂祐
外務屬 菱川敬三
外務屬 横川快翁
外務屬 渡邊新一

(各通)

●給七級俸

外務書記生 渡邊龜太郎
外務屬 大谷省三
外務書記生 宮城平兵衛
外務屬 千葉靜彌
外務屬 毛利此吉
外務書記生 賛川善作
外務屬 岩淵錢之助
外務書記生 望月靜
外務書記生 辻重四郎
外務屬 古屋克正
外務屬 田畑信順
外務屬 田上市次郎
外務屬 佐々成好
外務屬 有山謙藏
外務書記生 池宮末吉
外務書記生 錦田直次郎

外務書記生 山瀬 悟一
外務書記生 尾上 弘信
外務書記生 大久保 一喜
外務書記生 高橋 幸一郎
外務書記生 柳 悦之
外務書記生 藤田 清一
外務屬 羽山 助右衛門
外務通譯生 藏本 英明
外務屬 大島 俊一郎
外務書記生 安藤 菊太郎
外務書記生 吉崎 一郎
外務屬 飯山 七郎
外務屬 神山 保
外務屬 岸 元一
外務通譯生 後藤 祿郎
外務書記生 加藤 喜太郎
外務書記生 齋藤 輝宇良

(各通)

外務書記生 藤田 知足
外務書記生 福岡 章
外務書記生 吉原 九市
外務書記生 川村 敏三
外務書記生 荒木 都一
外務通譯生 松村 雄藏
外務書記生 手塚 浩介
外務屬 宮崎 公明
外務屬 田尻 史一
外務屬 桂 助吉
外務書記生 關 梅吉
外務屬 磯田 教知
外務書記生 五百木 元
外務屬 宮川 一齋
外務通譯生 小池 勇太郎
外務書記生 吉岡 武亮
外務書記生 米垣 興業

外務書記生	伊勢川 實
外務書記生	八木 九藏
外務書記生	掛川 巖
外務書記生	能見 英一
外務書記生	坂部 正道
外務書記生	吉岡 禮次
外務屬	塚原 寛藏
外務屬	上野 武
外務屬	岡田 保之
外務書記生	上村 哲男
外務書記生	豊原 幸夫
外務書記生	松本 昌幸
外務書記生	上野 利作
外務書記生	沼正 記
外務書記生	加納 四郎
外務書記生	高橋 茂
外務書記生	大前 武雄

●給八級俸

外務書記生	山本 喜一郎
外務書記生	高松 作治郎
外務書記生	兼子 爲右衛門
外務書記生	功力 千俊
外務屬	細田 喜一
外務屬	永島 義朗
外務屬	五歩 一恒三
外務屬	河面 繁松
外務屬	青山 延正
外務屬	岩倉 篤
外務屬	渡部 甲子
外務屬	小林 久吾
外務屬	關根 一之
外務屬	勝田 千春
外務屬	關 春水
外務屬	中野 了義

(各通)

●給九級俸

(各通)

●給四級俸

●給五級俸

●給六級俸

(各通)

●給七級俸

(各通)

●給八級俸

●給九級俸

(各通)

●月俸二十四圓給與

●月手當金二百圓支給

外務書記生 猪間 驢二
外務通譯生 武 藤 清
外務通譯生 福 士 堯 行
外務通譯生 原 田 房 美
外務通譯生 吉 井 秀 男
外務書記生 湯 谷 勝 俊
外務屬 宮 本 基
外務屬 原 田 成 雄
外務屬 坂 本 謙 一 郎
外務屬 大 木 昇
外務省警部 是 枝 幸 吉 郎
外務省警部 萩 尾 和 市 郎
外務省警部 波 多 野 龜 太 郎
外務省警部 金 子 長 次 郎
外務省警部 小 川 要 之 助

外務省警部 佐 谷 武
外務省警部 新 坂 狂 也
外務省警部 田 口 禎 憲
外務省警部 千 田 清 三 郎
外務省警部 小 澤 弁 作
外務省警部 倉 持 淺 之 助
外務省警部 板 垣 吉 次
外務省警部 今 村 悟 朗
外務省警部 和 久 井 吉 之 助
外務省警部 村 上 初 次 郎
外務省警部 齋 藤 孫 治
外務省警部 補 小 栗 嘉 治 馬
外務省警部 補 平 瀬 漸
囑託 田 中 慶 三 郎

- 月手當金百二十圓支給
- 月手當金七十五圓支給
- 月手當金五十五圓支給

(各通)

- 月俸三十五圓給與

(各通)

- 月俸三十圓給與

(各通)

囑託 江口良吉
囑託 宮崎右夫
囑託 佐藤正太郎
臨時雇 富樫雄助
臨時雇 竹佐音吉

雇 土屋瀧三郎
雇 内藤規矩
雇 渡口志惠
雇 下川助定
雇 山田伊三郎
雇 北川純一
雇 横山輝吉

雇 和田健次郎
雇 平田雅二
雇 豊島胤清

- 月俸二十八圓給與

(各通)

- 月俸二十五圓給與

(各通)

- 月俸二十三圓給與

(各通)

雇 恩田甚助
雇 木下由兵衛
雇 宮崎章一郎
雇 青柳末生
雇 菅谷庄太郎
雇 木村勇祐
雇 森清吾
雇 白井健
雇 大矢保
雇 堤倉次
雇 米山俊二郎
雇 近藤博隆
雇 田邊末男
雇 中谷滿仁

●月俸二十圓給與

雇菊池乙逸

(各通)

外務次官 埴原正直
外務省通商局長 田中都吉
臨時平和條約事務局部長 法學博士 山川端夫
外務省政務局長 芳澤謙吉
外務省條約局長 法學博士 松田道一

外務書記官 松永直吉

外務書記官 岡本武三

●外務省所管事務政府委員被仰付

●佛國在勤ヲ命ス

外務書記生 寺尾小太郎

●蕪湖及鎮江へ出張ノ件許可ス (以上六月三十日)

外務省警部 千田清三郎

●臨時平和條約事務局事務ヲ囑託ス
月手當三十五圓支給

植竹善三

●臨時調查部事務ヲ囑託ス
月手當六十圓支給

兒玉久雄

●條約局第一課兼勤ヲ命ス

囑託 兒玉久雄

●歸朝ノ件許可ス

外務書記生 石黒璋

●ポートランド及ボストンへ出張ノ件許可ス

領事官補 西春彦

●長沙へ出張ノ件許可ス (以上七月一日)

總領事 瀨川淺之進

●内田外務大臣静岡縣下へ出張ニ付隨行ヲ命ス

外務大臣祕書官 堀義貴

●敘從七位

勳七等 横山慶三

(各通)

外務省翻譯官補 大友兼夫
外務省翻譯官補 小野哲夫

●任外務屬
給八級俸

●通商局第三課勤務ヲ命ス

外務屬 大友兼夫

(各通)

濱田源太
小林 樵

●任外務屬
給九級俸

●任外務屬
給十級俸

鴻巢亮吾

(各通)

外務屬 小野哲夫
外務屬 鴻巢亮吾

●西比利亞ニ關スル事務ニ從事スルコトヲ命ス

●大臣官房人事課勤務ヲ命ス

外務屬 濱田 源太

●〔任外務省翻譯官補
給八級俸〕

森 又 二

●大臣官房文書課兼勤ヲ命ス

外務省翻譯官補 森 又 二

●大臣官房文書課勤務ヲ命ス

外務屬 小林 樵

●〔任外務書記生
給六級俸〕

外務屬 立石 尙純

(各通)

領事 清水 八百一

外務書記生 立石 尙純

外務書記生 上村 哲男

●ニコライウスク在勤ヲ命ス

(各通)

太田 信吉

山住 克巳

●〔臨時平和條約事務局ノ事務ヲ囑託ス
月手當三十圓支給〕

瀨下 清明
保坂 時太郎

(各通)

檜垣 文市

佐藤 健二

鈴木 六郎

好富 正直

●〔臨時平和條約事務局ノ事務ヲ囑託ス
月手當二十五圓支給〕

(各通)

中村 榮治

堀川 信雄

●〔臨時平和條約事務局ノ事務ヲ囑託ス
月手當三十圓支給(以上六月三十日)〕

領事 清水 八百一

外務屬 立石 尙純

外務書記生 上村 哲男

(各通)

●北部沿海州派遣隊司令部附ヲ免ス

領事 清水 八百一

外務書記生 立石 尙純

外務書記生 上村 哲男

(各通)

●北部沿海州派遣隊司令部附兼勤ヲ命ス(以上六月三十日陸軍省)

●任特命全權大使

特命全權公使正四位勳二等 落合謙太郎

總領事正六位勳五等 藤井實

大使館一等書記官正六位勳五等 花岡止耶

(各通)

外務書記官兼外務大臣祕書官正六位勳五等 青木新

外務書記官正六位勳五等 松永直吉

外務大臣祕書官兼外務書記官正六位勳六等 堀義貴

●陞敘高等官三等

●任大使館一等書記官

公使館二等書記官正六位勳五等 河合博之

●任外務事務官兼外務書記官

外務省事務官正五位勳五等 岡部長景

●任大使館一等書記官

外務事務官正六位勳六等 矢田部保吉

●任公使館一等書記官兼領事如故

公使館二等書記官兼領事正六位勳五等 山崎次郎

●任外務事務官

公使館二等書記官正六位勳六等 伊藤述史

領事從六位勳五等 堺與三吉

領事從六位勳五等 木島孝藏

(各通)

公使館二等書記官兼領事從六位勳六等 野田良治

領事從六位勳五等 杉村恆造

外務書記官從六位 赤松祐之

領事從六位勳六等 山崎平吉

●陞敘高等官四等

●任外務事務官兼外務書記官

大使館三等書記官從六位勳六等 堀内謙介

●任大使館二等書記官

大使館三等書記官從六位勳六等 芦田均

●任大使館二等書記官

大使館三等書記官從六位勳六等 東郷茂德

領事正七位勳五等 新國千代橘

公使館三等書記官正七位勳六等 深澤暹

大使館三等書記官正七位 澤田廉三

大使館三等書記官正七位 田村幸策

公使館三等書記官正七位 村井倉松

領事正七位 三宅哲一郎

●陞敘高等官五等

●任大使館三等書記官
敍高等官六等

外交官補正七位 松宮 順

●任外務省事務官
敍高等官六等

領事官補正七位勳六等 岸田 英治

●任公使館三等書記官
敍高等官六等

外交官補正七位 黑澤 二郎

(各通)

領事從七位 相原庫五郎
領事從七位勳六等 杉野鋒太郎

●任敍高等官六等

外交官補從七位 吉澤清次郎

●任領事
敍高等官六等

副領事從七位勳五等 古澤 幸吉

外交官補從七位 坂根 準三

外交官補從七位 天城 篤治

外交官補從七位 內山岩太郎

外交官補從七位 若杉 要

外交官補從七位 前田 孝義

領事官補從七位 井上庚二郎

領事官補從七位 井上留治郎

(各通)

外交官補從七位 杉下裕次郎

外交官補從七位 田村貞治郎

外交官補從七位 片桐 秀一

領事官補從七位 新山 與次

領事從七位勳六等 岩越 美高

領事從七位勳六等 清水八百一

外務省事務官從七位 寺島 廣文

副領事正七位勳六等 杉本 重道

●任敍高等官六等

●任公使館一等通譯官
敍高等官六等 兼副領事如故

公使館二等通譯官兼
副領事從七位勳六等 荒井 金太

●伊國駐劄被仰付

特命全權大使 落合謙太郎

外務書記官 青木 新

外務書記官 松永直吉

外務大臣祕書官 堀 義貴

大使館一等書記官 河合博之

●賜一級俸

(各通)

●佛國在勤ヲ命ス

大使館一等書記官 河合博之

●賜一級俸
伊國在勤ヲ命ス

大使館一等書記官 矢田部保吉

●賜一級俸

公使館一等書記官 徳川家正

●臨時調查部勤務ヲ命ス

外務事務官 岡部長景

●政務局第一課勤務ヲ命ス

外務書記官 岡部長景

(各通)

總領事 熊崎 恭

●賜一級俸

公使館一等書記官 山崎次郎

●亞爾然丁國在勤ヲ命ス

公使館一等書記官 山崎次郎

(各通)

公使館一等書記官 有田八郎

●賜一級俸

總領事 來栖三郎

●臨時調查部勤務ヲ命ス

外務事務官 伊藤述史

(各通)

領事 木島孝藏

●賜二級俸

公使館二等書記官 野田良治

●賜三級俸

領事 杉村恆造

●賜二級俸

外務書記官 赤松祐之

(各通)

領事 山崎平吉

●賜一級俸

公使館二等書記官 甘利造次

●臨時調查部勤務ヲ命ス

外務事務官 堀内謙介

●政務局第二課勤務ヲ命ス

外務書記官 堀内謙介

●賜一級俸
佛國在勤ヲ命ス

大使館二等書記官 芦田均

●賜二級俸
獨國在勤ヲ命ス

大使館二等書記官 東郷茂徳

領事 新國千代橘
公使館三等書記官 深澤 暹

(各通)

●賜二級俸
●賜五級俸

(各通)

●賜一級俸
●英國在勤ヲ命ス
●賜六級俸
●賜四級俸
●政務局第一課勤務ヲ命ス
●賜一級俸
●瑞典國在勤ヲ命ス

大使館三等書記官 澤田 廉三
大使館三等書記官 田村 幸策
公使館三等書記官 村井 倉松
領事 三宅 哲一郎

外務省翻譯官 鈴木 尙三

領事 中村 修

領事 岸 倉松

領事 佐々木 靜吾

領事 岩村 成允

大使館三等書記官 松宮 順

大使館三等書記官 松宮 順

外務事務官 岡田 兼一

外務省事務官 岸田 英治

公使館三等書記官 黑澤 二郎

●賜四級俸

外務省事務官 中山 詳一

領事 相原 庫五郎

領事 杉野 鋒太郎

外交官補 吉澤 清次郎

外交官補 坂根 準三

外交官補 天城 篤治

外交官補 内山 岩太郎

外交官補 若杉 要

外交官補 前田 孝義

領事官補 井上 庚二郎

領事官補 井上 留治郎

外交官補 杉下 裕次郎

外交官補 田村 貞治郎

外交官補 片桐 秀一

領事官補 新山 與次

領事 岩越 美高

領事 古澤 幸吉

(各通)

● 賜二級俸

● イルクーツク在勤ヲ命ス

(各通)

● 賜二級俸

● 亞爾然丁國在勤ヲ命ス

● 賜五級俸

● 賜二級俸

● 賜八級俸

● 賜六級俸

領事 古澤 幸吉

公使館一等通譯官 荒井 金太

公使館一等通譯官 荒井 金太

外務省事務官 寺島 廣文

副領事 杉本 重道

外務省事務官 宮崎 勝太郎

外務省事務官 石井 銀彌

領事官補 大鷹 正次郎

外交官補 岡本 季正

外交官補 山形 清

領事官補 大橋 忠一

領事官補 西 春彦

領事官補 堀内 干城

外交官補 市毛 孝三

(各通)

● 賜二級俸

● 賜四級俸

(各通)

● 賜二級俸

● 賜一級俸

● 賜二級俸

● 賜七級俸

● 賜九級俸

外交官補 張間 利春
領事官補 峯友 菊助
副領事 山崎 誠一郎

外務省警視 西村 銈象
領事官補 川村 博

外交官補 宮越 千葉太

領事官補 河相 達夫

外交官補 津田 廉卿

領事官補 水澤 孝策

外交官補 守島 伍郎

領事官補 佐々木 勝三郎

副領事 伊藤 金次郎

副領事 佐藤 今朝藏

外務省翻譯官 山本 恆太郎

外務事務官 福岡 豐吉

(各通)

● 賜二級俸

領事官補 鈴木連三
領事官補 合田良平

● 賜九級俸

外務事務官 七田基玄

● 賜七級俸

外務省事務官 坂本龍起

● 賜二級俸

副領事 林忠作

● 賜八級俸

外務事務官 三谷隆信

● 賜一級俸

副領事 淵時智

● 大正九年五月四日附齊々哈爾在勤並ニ滿洲里へ出張ノ命令ハ之ヲ取消ス

外務通譯生 鈴木福治

外務通譯生 鈴木福治

● 大正三年勅令第二百二號第一項ノ事務ニ從事スルコトヲ命ス

● ニコライウスク在勤ヲ免ス
● 臨時外務省ノ事務ニ從事スルコトヲ命ス
● 待命中本俸全額ヲ賜フ

領事 鈴木陽之助

● ニコライウスクへ出張ヲ命ス

領事 鈴木陽之助

● 吉林在勤ヲ命ス

外務通譯生 田場盛義

● 任鐵嶺領事館掏鹿分館在勤ヲ命ス(以上七月一日) 外務通譯生 松村雄藏

外務屬 高木猛

● 在ニコライウスク領事館出納官吏領事石田虎松死亡ニ付計算書調製官吏ヲ命ス(七月三日)

● 出納官吏ヲ命ス(七月五日)

混合仲裁裁判所事務官 鶴峯四郎

● 平和條約事務局事務ヲ囑託ス
● 月手當六十圓支給(七月六日)

高津富雄

● 御用有之滯京ヲ命ス

公使館一等書記官 松原一雄

(各通)

領事 古澤幸吉

● 文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

外務屬 窪田卯之助

● 臨時平和條約事務局兼勤ヲ命ス
● 臨時平和條約事務局甲部物品取扱主任ヲ命ス

外務屬 倉澤常次郎

● 漢口在勤ヲ命ス

外務通譯生 吉竹貞治

(各通)

森喬

松本左右一

● 任外務屬
給七級俸

(各通)

●西比利亞ニ關スル事務ニ從事スルコトヲ命ス(以上七月七日)

外務屬 森 喬
外務屬 松本 左右一

●犯罪檢舉ニ關シ特別勉勵ニ付金四圓賞與ス 外務省巡查 李 基 鴻

●外務省巡查ヲ命ス 月俸十五圓給與 梅 豐 二

●在漢口總領事館警察署詰ヲ命ス(以上五月十八日) 外務省巡查 梅 豐 二

外務省巡查 李 東 垣

●右者窃盜犯朝鮮人李用成ヲ當齊々哈爾領事館へ押送ノ命ヲ受ケ東支鐵道ニ依リ大正九年五月七日滿洲里驛出發押送中海拉爾驛迄來リ該驛發車進行ノ際右犯人ヲ客車室上段ニ着坐セシメ而シテ自分ハ中段ニ坐ヲ占メ看守ノ重任ヲ負ヒナカラ其注意ヲ缺クニ至リタルヨリ犯人ハ其隙ヲ視ヒ逃走スルニ至ラシメタルハ全ク職務怠慢ノ結果ニ外ナラサルヲ以テ右ハ明治二十五年勅令第十四號外國在勤警部巡查任用及支給規則第六條ニ依リ懲罰處分ニ附シ罰俸トシテ月俸百分ノ十ヲ科ス(六月五日齊々哈爾領事館)

●歸朝ヲ命ス(六月八日)

外務省巡查 橋 本 磯 太

(各通)

許 敬 達

●外務省巡查ヲ命ス 月俸十五圓給與

佐藤恆次郎

●在間島總領事館警察署詰ヲ命ス

外務省巡查 許 敬 達

●在奉天總領事館警察署詰ヲ命ス(以上六月九日)

外務省巡查 佐藤恆次郎

(各通)

外務省巡查 野見山義平

●歸朝ヲ命ス(六月十一日)

外務省巡查 片山清夫

●外務省巡查ヲ命ス 月俸二十一圓給與

外務省巡查 毛井正男

●在福州總領事館警察署詰ヲ命ス

外務省巡查部長巡查 毛井正男

●外務省巡查部長ヲ命ス 月俸十九圓給與

外務省巡查 近藤兵一

●在暹國公使館附ヲ命ス 在盤谷領事館警察署詰兼勤ヲ命ス(以上六月十六日)

外務省巡查部長巡查 近藤兵一

●在廈門領事館警察署詰ヲ命ス(六月十七日)

外務省巡查部長巡查 水野長作

外務省巡查 船見幸吉

●右者大正九年五月二十四日市内警邏中恣ニ飲食店ニ立寄り私用ヲ辨シ酌婦ヲ同行シテ支那浴場ニ到リ勤務ヲ缺キタルハ職務怠慢ノ到ス處トス依テ明治二十五年勅令第十四號外國在勤警部巡查任用及支給規則第六條ニ依リ罰俸一箇月俸給百分ノ三十ヲ科ス(六月十七日局子街分館)

●巡查ヲ免ス

外務省巡查 稻垣新次郎

●賜暇歸朝ノ件許可ス

外務省巡查部長巡查 井手喜惣次

●歸朝ヲ命ス(以上六月十八日)

外務省巡查 杉本鶴太郎

●依願巡查ヲ免ス(六月十九日)

外務省巡查 加藤宗松

●歸朝ヲ命ス

外務省巡查 打它勝雄

(各通)

外務省巡查 岩田清太

外務省巡查 和田豐秋

●巡查精勤證書ヲ授與ス

外務省巡查 高野豐助

●犯罪檢舉ニ關シ特別勉勵ニ付金五圓賞與ス

外務省巡查 岩本嘉一

(各通)

外務省巡查 全泰善

●犯罪檢舉ニ關シ特別勉勵ニ付金三圓賞與ス(以上六月二十六日)

外務省巡查 白元章

●依願巡查ヲ免ス

外務省巡查 長門徳次郎

●賜暇歸朝ノ件許可ス

外務省巡查 増田繁雄

●歸朝ヲ命ス(以上六月三十日)

外務省巡查 梶谷駿左右

●巡查ヲ免ス(七月五日)

外務省巡查 片山清夫

●外務省巡查ヲ命ス
月俸二十圓給與

滋賀縣巡查 竹中武次郎

●在吉林總領事館警察署詰ヲ命ス

外務省巡查 竹中武次郎

外務省巡查 木庭信鎮

●在天津總領事館警察署北京派出所詰ヲ命ス

外務省巡查 山北政一

(各通)

外務省巡查 山越貞雄

●歸朝ヲ命ス(以上七月六日)

外務省巡查 野見山義平

●巡查ヲ免ス(七月十二日)

○死 亡

●領事石田虎松ハ三月十三日死去セリ

●領事石田虎松在官中任所「ニコライウスク」ニ於テ死亡ニ付高等官官等俸給